（紹介元施設様）

PET-CT 検査説明書

◆PET-CT検査内容と安全性

1. 放射性同位元素（18Ｆ）をつけた薬剤（FDG）を静脈注射し、約1時間の安静後全身撮影を行います。
   体内の糖代謝の状態をみることで、腫瘍等の疾患を探す検査です。
2. 薬剤の副作用は、極めてまれに軽微なアレルギー反応があるといわれますが、重篤な副作用の報告はありません。
3. 一回のPET-CT検査による被ばく線量により、放射線障害が発生する事はありません。

◆ご理解いただきたいこと

1. PET-CT検査のみで診断が確定するものではありません。見つかりにくい腫瘍（1cm以下）や転移病巣があり、
   他の検査との併用が必要になる場合があります。
2. 薬剤は良性疾患にも集積し、良性・悪性の判断が困難な場合があります。
3. 糖尿病の場合、病変の検出が困難になる場合があります。
4. 他の検査・治療の影響で正確な検査結果が得られない場合があります。
   1）PET-CT検査前１週間以内の胃・腸のバリウム検査
   2）PET-CT検査前３週間以内の化学療法
   3）PET-CT検査前３ヶ月以内の放射線治療

◆検査の注意事項

飲食	1. 検査前４時間は絶食が必要です。 2. 飲み物は、検査４時間前から水・お茶以外は飲まないでください。 糖分のあるものは不可です。 3. 飴・ガム等は検査に影響します。食べないでください。
お薬	1. 糖尿病の方…普段インスリンの注射をされている方は、食事と同様に検査開始４時間前 からは注射をしないでご来院下さい。 2. 内服薬は服用して頂いてかまいません。
運動	1. 検査前日および当日は、身体（筋肉）に負担のかかる作業や激しい運動は避けてくだ さい。 （重い荷物を持つ・カラオケ・ジョギング・エアロビクス・マッサージ等）
	1. 検査薬は、検査時刻に合わせて納入されますので、検査開始30分前までにご来院下さい。 2. 検査時間に遅れた場合、検査出来ないこともあります。時間に遅れる場合は必ず下記の 連絡先にご連絡下さい。
検査の時間	1. 総合受付にて受付をし、核医学検査室にて血糖値・身長・体重を測定します。 2. ＦＤＧ（検査薬）を静脈に注射し、待機室で一時間程度安静にします。 3. 500ml 程度のお茶もしくは水を飲んでいただきます（飲み物は用意いたします）。 4. 撮影直前に指定されたトイレで排尿します。 5. 撮影時間は20～30分程度かかります。 6. 撮影終了後20～30分程度待機室で休んでいただき、検査終了となります。 （場合によっては追加で撮像する場合もあります） **※検査所要時間は受付から検査終了まで３時間程度です。**
その他	1. 高精度な装置により検査を実施しております。点検保守を行っておりますが、装置故障の場合は 検査中止になることがありますので、あらかじめご了承ください。 2. やむを得ず検査を中止または延期されたい場合は、検査2日前の 17:00 までにご連絡ください。 それ以降のキャンセルは薬剤費用（数万円程度）をご負担いただく場合があります。

連絡先：羽生総合病院　病診連携室
TEL.048-563-1286　FAX.048-562-5857